

委員会審査

厚生

審査の主なもの

- 平成28年度一般会計補正予算(第4号) (賛成多数で可決)
 - ・社会福祉費(自立支援給付費) 2億5407万円
 - ・児童福祉費(保育所等における業務効率化推進事業補助金) 620万円
 - ・清掃費(衛生センター営繕工事費) 1317万円

公共灯設置補助金

LED公共灯について

問 1基あたりの設置費用はいくらか。

答 平均で、1万8千円程度で、工事費込で設置されている。

問 今年度の設置状況は。

答 10月末までに66件の申請があり、防犯灯の設置数は新規が47基、改修が39基、合計で446基である。

問 新規申請の際、場所等の規定はあるのか。

答 特に場所の規定はないが、九州電力の電柱等に共架して設置される場合が多い。

問 県道の交差点は、非常に明るい、市道の交差点は暗い。これについて、安全対策費の中で検討したことはないのか。

答 県道は、道路管理者である県が設置し、市道は市建設課が設置、安全安心対策費は行政区の公共灯設置の補助としての予算しか確保できていない。

保育所等にビデオカメラ設置される

児童福祉費

問 保育所等に、ビデオカメラ設置と管理システムを導入する目的は。

答 ビデオカメラは防犯が目的ではなく、園児の事故防止や事故後の検証に用いるためである。

管理システムは、園児の台帳管理の効率化のために、管理は各保育所等で行う。

自立支援給付費

問 当初想定より給付費が増えたが要因は。

答 身体障がい者補装具が技術改良され単価が30%程アップした。

また、障がい児支援事業の放課後等デイサービス給付費も相当増えたが、要因としては、学校の障がい児に対する認識が高まり、事業所を利用するよう促し

たことによるが、これは全国的な傾向である。

黒木町衛生センター 繕工事費

問 老朽化した汚泥ポンプの改修との事だが、今後大きな改修があるのか。

答 黒木町衛生センターは、築30年経過し4〜5年後には八女中部衛生組合で一括処理されるので、今は必要最小限の範囲で行う。



黒木町衛生センター

総務文教

審査の主なもの

- 平成28年度一般会計補正予算(第4号) (全員賛成で可決)
 - ・総務費 200万円(公共灯設置補助金)
- 八女市職員の退職管理に関する条例の制定について (全員賛成で可決)

電柱に設置された公共灯



人事案件

副市長(2名)の選任に
同意しました。



中園 昌秀氏



鎌田 久義氏

建設経済

審査の主なもの

○平成28年度一般会計補正予算(第4号)

(全員賛成で可決)

- ・農業振興指定管理施設営繕工事費 538万円
- ・中山間地域所得向上対策事業負担金 2370万円
- ・市道補修工事費 1400万円

○八女市農業委員会の委員及び八女市農地利用最適化推進委員の
定数に関する条例の制定について

(賛成多数で可決)

どうなるのか農業委員会は

問 農業委員会の業務は農地利用の最適化の推進とされ、公選制をやめて市長が議会の同意を得て任命、建議の権利さえなくなった。これでは、農地の番人ではなく、行政の下請け機関になるのでは。

答 農業を取り巻く環境や選挙のあり方などの変化、建議については、条文はな

くなつたが、出来ること聞いてみる。

問 中山間地域所得向上対策事業負担金とはどんな事業でどこを予定しているのか。

答 新設の事業で、農山漁村地域整備交付金で予算確保ができなかった分をこの事業で補つもの。

予定としては立花の山や選挙のあり方などの変化、下地区でボーリング、貯水池、送水管等の工事を行う。



山下地区水門工事の様子